

1. 件名「泊発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（1号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング（11）」

2. 日時：平成31年2月6日 14時30分～16時30分

3. 場所：原子力規制庁 8階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ実用炉審査部門

藤森安全管理調査官、塚部管理官補佐

長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

河野主任技術研究調査官、小嶋主任技術研究調査官、皆川技術研究調査官

地震・津波研究部門

日高技術研究調査官、東技術研究調査官、鈴木技術参与、土居技術参与

北海道電力株式会社

泊発電所 原子力事業統括部 原子力設備グループリーダー ほか11名

5. 要旨

(1) 北海道電力泊1号炉の高経年化技術評価について

○北海道電力から高経年化技術評価（共通事項、耐震安全性評価）の内容について、資料に基づき説明があった。

○原子力規制庁から、以下のとおりコメントを行った。

【耐震安全性評価】

－基礎ボルトの大気接触部の全面腐食の評価上の扱いを整理して説明すること

－配管のパッドとラグ溶接部の許容値の考え方を説明すること

－蒸気発生器ブローダウン系統配管の流れ加速型腐食の技術規格に関する記載を見直すこと

○北海道電力から、了解した旨回答があった。

6. 資料

(1) 「提出資料リスト」

(2) 「泊発電所1号炉 高経年化技術評価（共通事項） 補足説明資料」

(3)「泊発電所 1 号炉 高経年化技術評価(耐震安全性評価) 補足説明資料」